

キーマンズ・インタビュー

当社の鍵を握るあの人に、聞いてみたいことがある。

KEYMAN's INTERVIEW



2016年 夏号
発行：日本エアテック 管理企画室

日本エアテック 社内報



KEYMAN's INTERVIEW

「大型マシニングセンタ」について

機械加工を主に「第二工作部」の中、大型マシニングセンタは他の職場に比べて扱う製品が大きく、部品についても高価なものが多い。そんなプレッシャーの中で業務に取り組む、村留寛作業長、鈴木隆広作業長代理、山本昌幸さんに業務内容について語ってもらいました。

村留 僕は作業長としての業務内容に、はじめは戸惑いなどありましたか？
村留 作業指示を出すことへの難しさはないのですが、自分が触っていた機械以外のことも教えたいという気持ちで、この立場になったばかりの頃はわからないことが多く、大変でした。今では大分慣れてきて、やり方も違っています。触ったことのない機械は新たに覚えていかないといけないんですけど、まあ、そんな一気には覚えられないからか(笑)。覚えることがわかり、大変でした。大型マシニングセンタの機械は本当に大きいので、それに乗せる製品自体も何トンという世界になってきます。それを横転させましたりすると大きな事故にも繋がりますので、危険な職場だということも含め、いろいろと指

導をしないとイケないかと思っています。鈴木 僕は今年で入社11年目で、ずっと大型マシニングセンタに携わっています。今年に入って、班長から作業長代理になったのですが、仕事内容でいうと班長の時とあまり変わらず、実際に現場で作業していることが多いです。生産管理も業務内容ですが、自分も機械を動かさないといけないので、どうしてもそちらを優先してしまい、今はほとんど村留さんに頼ってしまっている状態ですね。あとは、後輩にどの機械を優先してやってほしいなどの指示を出したり、分からないところを教えたりしています。自分の仕事で手一杯で後輩にもなかなか丁寧に教えられるってないので、今後はもう少しそういう時間が増やせたらと思っています。山本 僕は鈴木さんや村留さんに指示をしていただいているので、今は2、3台の機械を動かしています。

山本さんは入社してまだ1年ほどだとお聞きしましたが、配属が決まった時はどんなお気持ちでしたか？
山本 これは製品ひとつひとつが大きく、その分値段も高いので、配属が決まった時は「壊したり、製品を傷つけてしまったらどうしよう」という恐怖しかなかったですね(笑)。当初はやっぱり不安な気持ちの方が勝っていたんですけど、5軸というところでやりがいを感じられる職場なのかなとも思っていました。



村留 早いもので3時間くらい、大きいものになると6時間くらいかかります。そのひとつの製品を数人で取り掛かるわけではなく基本1人で作業することに慣れてはかかってしまっています。山本 やっぱり物が大きいので、加工前に行う機械の掃除も時間がかかります。村留 掃除が一番大変かもしれへんね。品物大きいというところはそれを乗せるテーブルももっと大きいわけで、どうしても時間はかかります。段取りに時間のかかるものは加工の時間も長くて、2、3日かかるものもあります。今までだと一番長く、段取りに8時間かかった製品がありましたね。中腰での作業になるので腰も痛いですし(笑)。



鈴木 今動かしている機械は6台あるんですけど、ひとつひとつ段取りや加工方法が違うんですよ。極力同じようなやり方できるように初めに作ってはいらなくて、同じ製品を乗せても機械によっても違ってきます。そういったところがほかの職場とは違うかもしれないですね。

村留 製品が大きいだけに、その段取りもすごく時間がかかるとお聞きしました。山本 早いもので3時間くらい、大きいものになると6時間くらいかかります。そのひとつの製品を数人で取り掛かるわけではなく基本1人で作業することに慣れてはかかってしまっています。山本 やっぱり物が大きいので、加工前に行う機械の掃除も時間がかかります。村留 掃除が一番大変かもしれへんね。品物大きいというところはそれを乗せるテーブルももっと大きいわけで、どうしても時間はかかります。段取りに時間のかかるものは加工の時間も長くて、2、3日かかるものもあります。今までだと一番長く、段取りに8時間かかった製品がありましたね。中腰での作業になるので腰も痛いですし(笑)。



山本 1年ちょっと経って、最初はできなかったことが少しずつではありますが、できるようになってくると楽しいですね。鈴木 やっぱり失敗やトラブルもなく、納期通りにスムーズに出荷できた時ですね。山本 僕も同じなんですけど、山本さんと一緒に現場に入ると失敗はしてほしくないという。失敗しないためにどうしたらいいかというのを考えて、現場を見て確認したりしています。あとは、最悪な状況を考えているようにして、例えば「こんな吊り方したら品物を落とすかもしれない」とか、そういうことをなるべく想像して失敗がないように意識しています。

鈴木 僕は基本的にこのこととして、整理整頓をきちんとして綺麗に職場にしたいですね。僕もなんですけど、バタバタしている時は特に機械の周りが道具などで散らかって来ると、これからはやらないかと思うので、口頭で教えて、見て覚えさせていこうかとも思っています。鈴木 まずは基本的なこととして、整理整頓をきちんとして綺麗に職場にしたいですね。僕もなんですけど、バタバタしている時は特に機械の周りが道具などで散らかって来ると、これからはやらないかと思うので、口頭で教えて、見て覚えさせていこうかとも思っています。鈴木 まずは基本的なこととして、整理整頓をきちんとして綺麗に職場にしたいですね。僕もなんですけど、バタバタしている時は特に機械の周りが道具などで散らかって来ると、これからはやらないかと思うので、口頭で教えて、見て覚えさせていこうかとも思っています。